

「空き家に関する意向調査」の回答者に対する個別相談について

「空き家に関する意向調査」に回答いただいた26件のうち、期待する行政サービスを回答した20件に対し、個別相談を実施した。回答は、空家の状態が、危険度低～中のものが多かった。

期待する行政サービス（複数選択） (20件中)

①不動産業者などの斡旋	9 件
②管理業者の斡旋	2 件
③利用希望者の斡旋	7 件
④金融機関の斡旋	1 件
⑤解体費などの助成	5 件
⑥リフォームなどの助成	5 件
⑦相続などに関する相談	3 件
⑧空家全般に関する相談	5 件
⑨窓口の設置	3 件

◎個別相談

〈不動産業者、管理業者、利用希望者の斡旋〉

- ・すでに不動産会社への売却依頼中
- ・購入希望の話があり回答待ち
- ・コロナ禍で動けず、終息後にと時期を見ている
- ・家に家財道具が残っており処分に時間を要する など

⇒町内不動産会社の紹介や北海道空き家バンク※の利用について情報提供

※北海道空き家バンク：北海道が運営する制度で、所有者から売買等の希望があった空き家情報を利用希望者に提供する取り組み

〈解体費などの助成やリフォームなどの助成〉

⇒町内の解体業者や金融機関の解体ローン制度など、活用できる制度について情報提供

〈相続などに関する相談〉

- ・相続に関する手続きや親族間での協議方法という内容

⇒札幌司法書士会の司法書士への相談について情報提供

◎その他

- ・危険度高の空家については、以前から適正管理の連絡の中で、解体処理について話しているが、生活困窮などの事情により、解決には進んでいない